

研究分野		授業科目名				科目責任者	
形態系分野		検証病理診断学特論Ⅱ				森谷 卓也	
開講年次		共通/専攻/選択		単位数			
1,2		選択		2			
<b>目的</b>							
病理学的な研究の意義を理解するために、実施の適応、研究の手法、結果の解釈法をそれぞれ習得する。							
<b>授業到達目標</b>							
(1) 英語文献における病理学的用語について理解し、自分でも使用することができる。 (2) 病理組織標本の作製過程を概説できる。 (3) 免疫組織化学の概要を説明できる。 (4) 研究領域に関連した論文の病理画像について理解し、説明できる。							
<b>授業計画</b>							
回数	月日	曜日	時間	担当者	区分1	区分2	授業内容
1	毎週	金	17:00-18:00	森谷 卓也 秋山 隆	講義	[抄読会]	病理学一般、免疫組織化学等に関する研究手法や解釈に関する討論、文献紹介等を行う。 [場所:本館棟5階病理学実験室]
2	毎月	不定期 月2回	16:00-17:00	森谷 卓也	講義	[研究検討会]	研究の病理像について報告し、討議を行う。 [場所:本館棟5階病理学実験室]
3	毎月	不定期 月2回	16:00-17:00	秋山 隆 西村 広健	講義	[症例検討会]	研究に関連する疾患の病理標本を観察し、討議する。 [場所:総合医療センター6階病理部]
4	毎月	不定期 月2回	16:00-17:00	森谷 卓也	講義	[症例検討会]	研究に関連する疾患の病理標本を観察し、討議する。 [場所:本館棟5階病理学実験室, 附属病院4階病院病理部]
<b>評価方法</b>							
(1) 1年間※で、講義は30時間出席し、科目責任者から履修手帳に出席印をもらい、提出する。 (2) 1年間※で、論文紹介または症例発表を2回行い、その要約2編を提出する。 ただし、特論Ⅰ・Ⅲで紹介したものと異なる論文(症例)であること。 ※2月末までの講義を当該年度の単位認定の対象とする。33頁:単位履修方法参照。							
<b>課題(レポート等)に対するフィードバック</b>							
紹介論文の要約について、添削して返却する。							
<b>教科書</b>							
ISBN-9784765317665, 外科病理診断学 原理とプラクティス, 真鍋 俊明(監), 三上 芳喜(編), 金芳堂, 2018							
<b>参考書</b>							
ISBN-9784830604768, 組織病理アトラス(第6版), 小田 義直・坂元 亨宇・深山 正久・松野 吉宏・森永 正二郎・森谷 卓也(編), 文光堂, 2015							
ISBN-9784830622502, 乳癌<腫瘍病理鑑別診断アトラス>(第2版), 森谷 卓也・津田 均(編), 文光堂, 2016							
ISBN-9784765317825, 免疫染色究極マニュアル, 伊藤 智雄(編著), 金芳堂, 2019							
ISBN-9784830604812, 外科病理学, 深山正久, 森永正二郎編集主幹; 小田義直 [ほか] 編集, 文光堂, 2020							
<b>準備学習(予習・復習等)</b>							
講義ごとに紹介する文献・論文に関連する参考図書とともに、1時間程度次回講義までに読んでおくこと。毎回の講義後も提示論文や症例を復習すること。							
<b>修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連</b>							
課題を探究し、仮説立脚、検証に至るまでの科学的方法論・思考法を習得する。							
<b>注意事項・メッセージ</b>							
(1) 対象臓器・疾患の種類にかかわらず、病理形態学的手法に関する内容であれば参加が可能です。 (2) 参考書の推薦も行います。							